

Q.(数 1A 基礎問題精講 p204,P205 例題 126(2)と演習 126(2))

例題と演習でやり方が全然違うのはなぜでしょうか。

例題は 1 本ずつ確率出してそれを足すのに対して、演習の方は最短経路 10 通りをまとめて出しているのが分かりません。

A.

結局演習の解き方は、例題のものと一緒にです。ただスペース節約のため省略して書いてあります。

演習問題でも例題と同じように考えていきます。まず P から R への行き方は (1) より 10 通り。

次にそれぞれの確率について求めていくのですが、今回どの場合においても確率が $1/32$ となります。どの場合も、5 個の交差点のうち 5 個とも進路が二つあるためです。

よって $1/32 \times 10$ が答えとなります。